

認知症で日本をつなぐシンポジウム2026

認知症の人と家族の尊厳を守り、仕事と暮らしを支え合う



日　時　2026年 12月20日（日） 13:00～16:00

参加方法　YouTubeライブ配信
https://youtube.com/live/lb51oDmWZpM

申し込み　不要

参 加 費　無料

認知症ケア専門士 3単位 認定講座

開催趣旨



「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行される中、 認知症の人とともにある家族への支援の重要性が問われていますが、現実には、介護に伴う離職の危機や就労継続の困難さ、経済的な不安など、家族が生活やキャリアをあきらめざるを得ない状況が続いています。
認知症の人を支える家族もまた、一人の人間として尊厳が守られ、仕事を選び続けていく自由や、個々の状況に応じた支援を受ける権利を持っています。 本シンポジウムでは家族の尊厳や人権、就労支援、そして社会全体でケアを担う仕組みについて議論を深めます。

プ ロ グ ラ ム

13:00～　開会

13:05～　ビデオメッセージ　山中しのぶ氏　（日本認知症本人ワーキンググループ　代表理事）

13:10～　話題提供「認知症とともにある家族の権利宣言」から考える、認知症の人と家族への支援
講師：原等子（認知症の人と家族の会　理事）

13:50～　ディスカッション
進行（コーディネーター）：津止正敏氏（男性介護者と支援者の全国ネットワーク　代表）
シンポジスト：全国若年認知症連絡協議会：青木恭子氏
男性介護者と支援者の全国ネットワーク：望月祐子氏
レビー小体型認知症サポートネットワーク：後藤聡美氏
認知症の人と家族の会： 野田香都子氏
コメンテーター：土岐祥蔵氏（厚生労働省　老健局　認知症総合戦略企画官）

16:00　閉会



お問い合わせ

【主催】認知症関係当事者・支援者連絡会議
（事務局／公益社団法人 認知症の人と家族の会内）
TEL：050-5358-6580　ホームページ：ninchisho-renrakukai.com/